

# 高度の黄疸

## ★高度の黄疸とは？

血液中にビリルビンという物質が正常値を超えて増加し、粘膜や皮膚など全身が黄染した状態です。

## ★原因

ビリルビンは胆汁の成分で、通常は肝臓から胆管を通して腸管内に排泄されますが、肝臓の障害、胆管閉塞などによりビリルビンが体外に排泄されず血液中に蓄積することで黄疸となります。

## ◎食肉検査で発見されたら？

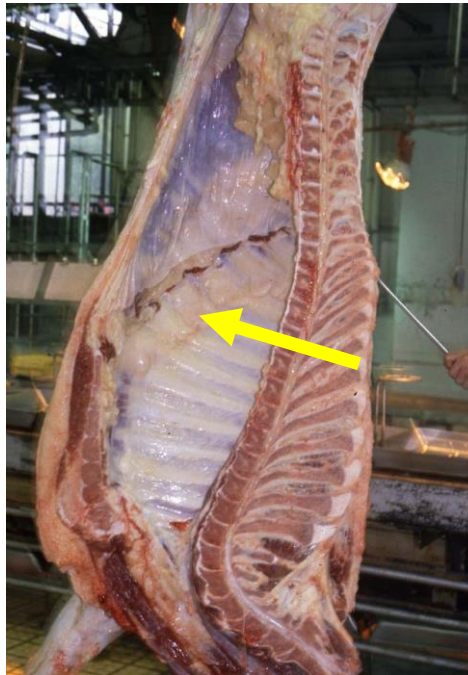
生体検査で発見された時は、**とさつ禁止**です。内臓検査で疑われた場合は、精密検査等を実施し、検査結果によっては、**全部廃棄**になります。

## ★症状

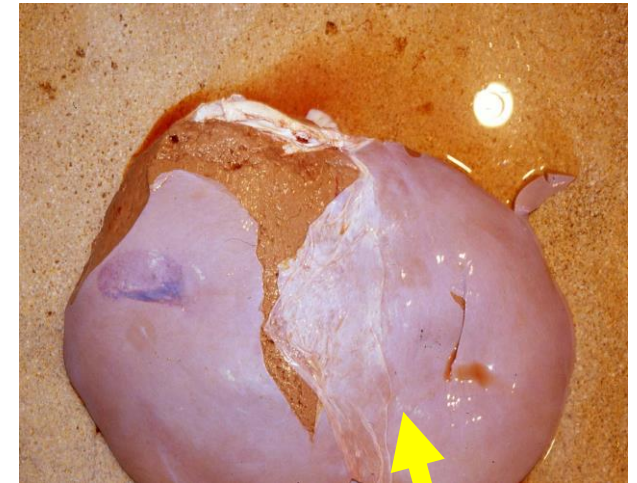
皮膚や粘膜の黄染が特徴的な所見です。

## ★病理所見

皮下の結合組織や脂肪組織、内臓(特に肝臓)が黄色または黄緑色に染色されます。



枝肉；筋膜・胸膜・腹膜が黄色に染色しています。



肝臓；黄土色に変性しています。

## ◆ 予防・対策

黄疸の原因には、感染症や有毒物質の摂取等による肝臓の障害や、寄生虫や胆石等による胆管の狭窄など種々の原因が考えられるため、特別な予防、対策はありません。

リーフレットの内容に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

北海道東藻琴食肉衛生検査所

TEL 0152-66-2001 FAX 0152-66-3576

E-Mail : abashiriho.higashi1@pref.hokkaido.lg.jp

(迷惑メール防止のため「@」を全角にしています。メールを送る際は、半角に置き換えてください)